

令和2年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 図画工作

番号 観点	発行者略称	教科書番号
	開隆堂（開隆堂）	<図画工作> 101・102、301・302、501・502
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学年の目標や基本的な内容がわかりやすく、的確に示されている。また、児童の発達段階に応じた題材が取り上げられ、系統的に構成されている。 ○ 「造形遊びをする活動」、「絵や立体、工作に表す活動」については、形や色、素材を通じてイメージを広げるため、造形的な発想力、構想力など造形特有のものの見方、考え方を育成することが意図されている。 ○ 「鑑賞する活動」については、身近なものの美しさに気づかせたり、日常生活の中の造形作品や児童の相互鑑賞を取り上げたりするなど、作品の紹介方法や展示を工夫し、見方や感じ方を深められるよう構成されている。 ○ 「共通事項」については、板材を加工して生活で役立つ入れ物や木箱を作ったりするなど、形や色などの造形的な特徴をもとに自分のイメージを持ったりできるよう活動の工夫がなされている。 ○ 「主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習」への対応については、学習課題を設定し見通しを持たせるとともに、友達と話し合い力を合わせて場所の特徴を生かしながら手を加えるなど、考えを広げたり深めたりする活動ができるよう工夫がされている。 	
内容の構成・排列・分量等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の程度については、発達段階に即した生活経験に基づく題材や身近な素材を使い、関心・意欲を高め、楽しみながら表現できるよう内容の工夫がされている。 ○ 内容の構成・排列については、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるよう工夫がされている。 ○ 内容の分量については、「造形遊びをする活動」「絵や立体、工作に表す活動」「鑑賞する活動」が学年に応じて適切に配分されている。特に「鑑賞する活動（鑑賞）」に関わる題材に十分なページを充てている。 ○ 判型はA4判である。総ページは全て114ページで、前回から21～27%増となっている。 	
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「みんなのギャラリー」に「アートキャラバン（美唄市）」（第1,2学年下）や「白楊アイス・スノーキャンドル（札幌市）」（第3,4学年下）を掲載するなど、北海道と関わりのある内容や日本の文化・伝統について取り上げ、児童の学習意欲を高める工夫がされている。 ○ 巻末の「造形の引き出し」（全学年）に、表現内容の要素を紹介したり、材料や用具の使い方を掲載したりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がされている。 ○ 題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示し、児童の意欲を喚起するように表現している。また、「ふりかえり」が児童への問いかけの形で表現するよう工夫がされている。 ○ 題材ページに「あわせて学ぼう」として、他教科と関連して学習できることを示している。 ○ 多くのページにQRコードを掲載し、インターネットを通じて発展的な学習ができるように工夫がされている。 ○ 学年に合わせて文字の大きさを調整する、読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用するなど、使用上の便宜が図られている。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ※小学校教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 	

令和2年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 図画工作

番号 観 点	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
取 扱 内 容 〔学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等〕	日文（日本文教出版）	<図画工作> 103・104、303・304、503・504
内 容 の 構 成 ・ 排 列 ・ 分 量 等		<ul style="list-style-type: none">○ 内容の程度については、発達段階に即した生活経験に基づく題材や身近な素材を使い、関心・意欲を高め、楽しみながら表現できるなどの特色がある。○ 内容の構成・排列については、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるよう配慮されている。○ 内容の分量については、「造形遊びをする活動」「絵や立体、工作に表す活動」「鑑賞する活動」が学年に応じて適切に配分されている。特に「造形遊びをする活動（表現）」に関わる題材に十分なページを充てている。○ 判型はA4判である。総ページは130～132ページで、前回から14～16%増となっている。
使 用 上 の 配 慮 等		<ul style="list-style-type: none">○ 「教科書 美術館」に「あみのもりのいきもの（北海道）」（第1,2学年下）や「日ノ浜遺跡出土の動物土偶（市立函館博物館）」（第5,6学年上）を掲載するなど、北海道と関わりのある内容や日本の文化・伝統について取り上げ、児童の学習意欲を高めることができるよう配慮されている。第5,6学年では、日本の文化・伝統に関わり20以上の題材を取り上げるという特色がある。○ 「ひらめきポケット」（全学年）に、試したくなるテーマを設定したり、発想を広げる多様な図版を掲載したりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。○ 題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示し、具体的な表現でわかりやすく表示している。また、学習の「ふりかえり」を児童の具体的なイメージとして示すなどの特色がある。○ 他教科と関連のある題材を設定し、関連づけて学ぶことができるよう配慮されている。○ 「もくじ」ページの下に「保護者の方へ」の項目を設け、保護者が児童に対して学習の心構えなどを指導できるなど、特色が見られる。○ 学年に合わせ文字の大きさを調整するなど、使用上の便宜が図られている。
そ の 他	※小学校教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による	<ul style="list-style-type: none">○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。